

晩年

D・A・N 通信

No.10

2024.08.21 (77歳3ヶ月) ～2024.11.20 (77歳6ヶ月)

団 士郎

2011年2月からずっとX(旧ツイッター)とfacebookに記述を続けて今に至る。本連載はそこにアップしたモノを一部整理したり、書き加えたりしたものだ。SNSで見えていただいている方には、同じものかよ！ということになるだろう。ゴメンナサイ。SNS版になったこと、特に先ずツイッター(x)に書くことで、記述内容が文字数制約の中にあることになり、事実、出来事中心に変化した。それをコピーしてfacebookにも貼り付けているのだが、これが14年変わらないスタイルになった。

他の人が書いたものも、日誌形式のものには無条件に心引かれる。読書日記や映画日誌、映画監督や作家の日誌など、面白くて仕方がない。

8/21



朝一番、京都・出町座で映画を観てきた。ウーマンラッシュアワーの村本大輔のドキュメンタリー。面白かった。人前で話す者としての

自分のことを考えた。スタンダップコメディのことを久々に思い出した。そんなこと言う人が見当たらなくなっていたなあと思った。コンプラがのさばって批評が廃れた。今スタンダップコメディアンといったら立花孝志か。

8/22

告知です。宮城エリアにお住まいの方、この時期にお近くにお越しになれる方へ。8/24(土)から二週間、初めて塩竈で家族漫画展開催です。9/1(日)は現地に寄せていただいて、漫画トークも開催します。ぜひお運びください。

8/31(土)は例年の福島県白河図書館で漫画ト

ーク&漫画展開催です。

会期：令和6年8月24日（土）～9月5日（木） 9:00～21:00
（休館日はのぞく）

場所：ふれあいエスパ塩竈 2階展示ギャラリー（宮城県塩竈市東玉川町9-1）



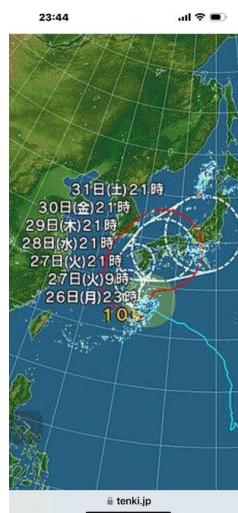
8/23

仕事場で目覚め、そのまま制作作業して一息ついた。途中、youtube 見たり、無駄な時間も過ぎていたら夕刻を過ぎている。夕飯に出かけるのにここは便利だ。京都市内の繁華街に5分。何食べようかと迷って結局定番に。その後、あまり来ない時刻、21時過ぎにタリーズで読書。空いている。



8/26

次々届く対人援助学マガジン原稿の整理をしている。その間に珍しく学会事務局から連絡。関東の大学院生からマガジン掲載の記事について、問い合わせがあった。丁寧にすぐ返答しておいた。もう1本、マガジンに新規連載の打診が施設職員の人からあった。歓迎！昨日今日、台風情報が騒がしい。



8/27

ストレッチの後、ドトールで台風の数値、進路を睨みながら、週末予定の東日本家族応援プロジェクト+（白河&塩竈）の講演レジュメを作る。用心はわかっているが最近、気象予報士がやたら侵入的だ。この調子だとノロい台風に先んじて福島、宮城入りし、迎え撃つことになるのか？JRの運行計画はいかに？

8/28

台風がなかなか動かないので、結果的に予定通り大阪に。漫画集団ぼむの定例会。駅に人影は少ない。普通に列車は動いているし、お客も乗っている。風があるので暑さは随分マシだ。この後どんどん厳しくなるのだろう。明日以降の予定もJRの運行判断に左右されざるを得ない。仕方ないか。

現代画廊は大阪市内、老松町の古いギャラリー。京都ぼむ展に移るまで、40年も続けてき

たところ。みんなの人生にいろんなことがあって今だなあとしみじみ。



8/29

新幹線、JR 東海は今日のところ通常運行。待合室の TV 画面とのギャップは大きく落ち着かないが。東日本家族応援プロジェクトの 14 年目前乗り。東京乗り継ぎで福島に着いて合流の恒例三人車旅。先ずはいつもの極久里珈琲で店主夫妻と歓談。その後、五色沼に向かう。



8/31

いろいろと中止や延期になっている中で、福島県白河市図書館で漫画トーク。福島県内巡回展を終えた掛け軸を会場の壁面に掛けて準備。行動自粛ムードの台風気配の中で、参加者はあるのやら。振り返れば、2011 年大船渡で、二、三名の参加から始めた会だから。現在のところ風、雨、共にそんなに強くない。

9/1

宮城県塩竈市、ふれあいエсп塩竈は図書館の回廊形式の広い展示。この数の展示はなかなか出来ない。掛け軸とパネル作品両方が。ここで漫画トークも今から。



9/2

一日中フィールドワーク。被災地沿岸部を巡る。南相馬、小高にある「おれたちの伝承館」館長、写真家の中筋氏のガイドであちこち。請戸小学校から東日本大震災、原子力災害伝承館へ。そして被災で街の消えた路上で、昔あった商店街の再現パフォーマンス。分かりにくい場所にフレコンバックの山。





9/3

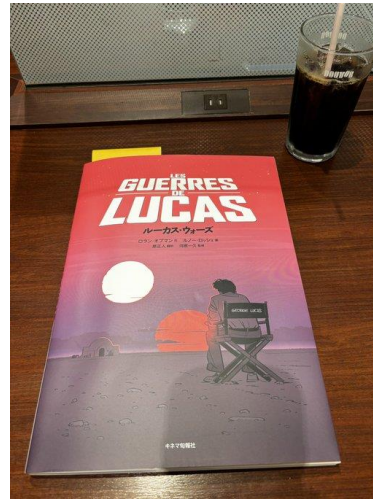
好天の中、フィールドワーク最終日。放射線量の高かった夜ノ森地区の残存蔵解体作業の窓には、作業員がしたのだろうか、肖像写真が。はるか関東エリアの電力のために、今も変わらず一杯のパネルと送電線。伝言館には亡くなった早川和尚への安斎育郎さんの思いと決意の額。

9/4

今夜は対人援助学マガジン 58 号の編集会議に千葉、大谷揃って来訪。原稿はほぼ集まっているが、数人、未着なのか今回パスなのか。段取りはついているので、恒例の COCO 壱番のカレーを食べながら話はあちこちに広がる。こういうのが楽しいねえ。

9/5

ストレッチの後のいつものコースの高島屋蔦屋でグラフィックノベルの新作「ルーカス ウォーズ」(キネマ旬報社刊)を手に入れ、読み始める。映画監督ジョージ ルーカスの一代記。出だし快調である。



9/6

読み終えたコミックノベルがとても面白かったので、スターウォーズ第一作を何十年ぶりかで再見。劇場でもそう思った記憶があるが、やっぱり好みに合わなかった。世界的大ヒットなのになあ。気分直しに Amazon プライムでこの韓国映画を見たらこちらが面白かった。映画は好みの問題だからなあ。



9/8

東北二カ所から戻ってくる掛軸とパネル作品の宅配を待つ週末。マガジンの原稿、目次ペ

一ジ割も決まった。編集作業をしながら横のPCで、初めて名を聞いた歌心りえさんの韓国での音楽番組を流す。なんだか歌を聴いているなあとしみじみ思う。昭和歌謡なのか、良い歌が多い。

9/11

たまにやることだから諦めている。予感があったがやっぱりなあ。中国から同じものが三つも届く。SNSに流れた広告が目についた。つまらないものだったが、買ってみようと思った。paypalとやらで決済しようとしたが上手くいかない。三度やってもダメそうなのでやめた。そうしたら同じモノが三つ届いた。



9/11

葡萄と林檎が好きだ。ただし美味しいモノに限る。なかなか独り言で美味しい！なんて声は出ない。近くのコンビニに「藤稔(ふじみのり)」という名の葡萄が並んでいた。大きな期待はせず、それでも、今年は美味しい葡萄食べてないなあと思っていた。美味しいとは思いますが「社員」好きではない。冷やして一粒、口で弾けて大絶賛。店に三度買いに行った。

沼津市の原町幼稚園誌「はらっぱ」が届く。隔月刊で50ページある立派なモノだ。この9月号に木陰の物語最新作3点が連載されている。長年掲載されていて、愛読者もいっぱい

いるようだ。卒業してからも、どこかで再会して懐かしく思ってくれる親子があるに違いない。ずっとそこにあり続けるモノ。



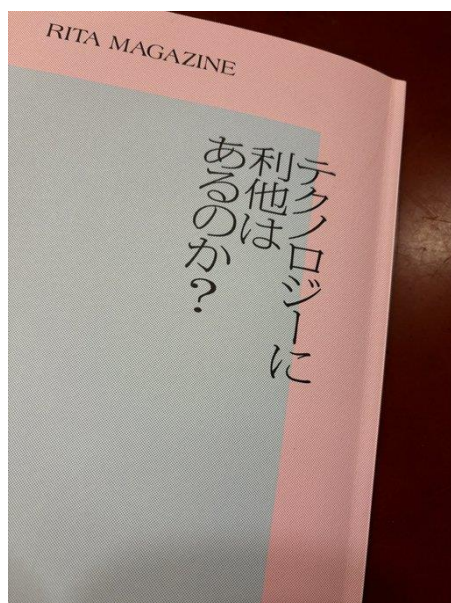
9/15



週末、京都に来ている長男父子と行動を共にする。なかなか行く機会のなかった琵琶湖テラスに。曇って見えなかった琵琶湖が、時と共に晴れてきて絶景。息子に誘われてジップラインにも初挑戦。ここの設定は二時間で6本。スタッフにこれまでに最高齢だと言われる。思った以上に体力と反射神経が必要だった。

9/17

準備中の新刊の大きなテーマは「家族と境界」だ。先月のWSでは、この綻びがいろんな家族に噴き出していて、ちょっと驚いた。そういう時代かと思っていたらSNSで目にした本の表紙文言がこれ。書店で手に取った雑誌の巻頭には「境界が余りに強い所には恵みも、出会いも、気配も生まれない」とあった。



9/21

いくつか仕事が片付いて、自宅で暇にしていた。なんの予備知識もなく、Netflixのちょっと古い韓流ドラマを見始めた。1話一時間ほどのシリーズを16話、最後まで観てしまった。時間があつたのもあるけれど、こういうのが好きなんだろうなあ。



9/24

人間ドック➕で大腸ポリープの内視鏡手術後、仕事場に。眠っている内に、夢の中で痛いような気がしていたが、目覚めないからわからない。消化の良いものをとコンビニのお粥を食べつつ、お薦めの「落下の解剖学」を観る。TVではこんな話題、何を今頃と思わないでもない。



9/25

YouTubeの夜更かしをして朝寝していたら、クリニックから「経過はいかがですか？」の電話で起こされた。一応、ポリープ三つ取りの手術後なので消化の良いものなど選んで食しながら、後はいつものタリーズで来月号の原稿下書き。また写真加工アプリなど買ってしまったので試しに使う。



9/28

今朝は珍しく西に向かって新幹線。毎年、この時期に実施している広島WS。ここは「家族のトリセツ」のタイトルで1日五時間プログラム。京都から一時間半の出張だから、懇親会にも顔を出して、夜遅くには帰宅する。昔の人間だから、感覚的には広島に日帰りするなんてしっくりこないのだが。

9/29

こんなノートがあって、実現するかどうかはともかく、作品作りのプランをダラダラ書いている。今日もそんなことをしていたら、突然、そうだ！と思ったことがあった。そこで、日曜日だ！が家を出て、仕事場に来た。shiro-san.comというホームページの新しいコンテンツ制作を試してみる。



10/1



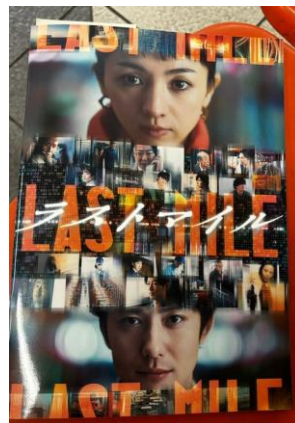
今月号の連載に描いた「子ども旅」。その連想で30年余り前の連載マンガをカラーにして再構成する案を思い

つく。せっかくだからスマホ画面サイズ9:16の縦長サイズでレイアウト。見てもらえる日が来るかな？

ゴミメールが連日届く。そのせいで大事な知らせを見過ごしたり、一緒に削除してしまうことがないでもない。しかし、大事なメールだけになったら、もうそれほど届きはしない。そうしたら見なくなってしまうかもしれない。掃除するためにはゴミがある方がやってる感が出る。それで良いか。

10/2

何も知らなかったけれども、SNSの記事でふっとその気になって、20時50分からのレイトショーに出かけた。面白かった。物流の事など興味があって、アマゾン配送センターのルポなども読んだことがあった。日本社会のスムーズに行くはどういうことか？消費者の一人として思うところ大だった。



10/6

昨日は亀岡へ。学びの森北村さんのところで連続講座の十回目。5年も経ったのだ。終了後、南つつじが丘のすぐ近くには昔の先輩同僚Hさんが住んでいるので、久々に会う。お互い良い歳になっているから、いつでも次回はないかもしれないと思いつつ楽しむ。秋もマンガ展、zoom 講座、講演会、など、各地でいろいろやっています。相変わらずなこ

と、目新しいこと、基礎的なこと、さまざまに語ります。興味があればHPを覗いてみてください。スケジュールが出ています。参加いただけると嬉しいです。

10/9

さあまた始まった草津の勉強会。二十数年、繰り返している。今回も初参加2名を含んで。続けることが一番だ。そのためには私も元気でいないとね。

2024年度後期
「家族理解」ワークショッププログラム 主催 草津家族療法研究会

ご案内
対人援助職に就いておられる方、「家族」への対応について悩んでおられない方、
今、社会の変化と共に家族構図も徐々に変化してきています。学校現場や福祉施設などでは、今までと違った「家族」への柔軟な理解と対応が求められているのではないのでしょうか。
この講座は、それぞれの現場における家族問題の扱いについて、「家族療法」の持つ知恵をどう活かせるかを考え、実践するプログラムです。家族を理解し、問題解決の糸口を見つけることを目指します。現場に何かを持ち込み、元氣になりたいと考えている意欲的な参加者を募ります。

日程 2024年 ①10月 9日(水) 18:30~21:00
★②11月20日(水) 18:30~21:00
③12月11日(水) 18:30~21:00
2025年 ④1月 8日(水) 18:30~21:00
(毎第2水曜日・一部変更あり)

会場 草津コミュニティ支援センター 2階ホール
*駐車場はありませんので、近隣の有料駐車場をご利用下さい。

プログラム内容 横濱家族療法士の基礎的学習です。受講者の事例から家族への理解と介入・援助方法について考え討論していきます。

講師 団士郎(仕事場D・A・N主宰・家族理解WSトレーナー・立命館大学客員教授)



10/10

来年1月13日から30日まで、京都衣笠にある平和ミュージアムのギャラリーで家族マンガ展をする。その会場下見に世話人のHさんと出かけた。結構広い空間で、今の装飾は全て取り外せるもので、相当な作品数が展示可能だ。京都では久々の大きな作品展になるだろう。またお知らせします。

10/12

ふたつのPC画面の並んだ仕事場デスクで、本日も引き続きこんなことをしている。大谷、

今日は打ってないけど、トータルにいい仕事をしているなあ。私も自分のできることを頑張ろうなんて思わせてくれる。やっと秋になった京都市内に、夕飯を求めて出かけようかな。



10/13

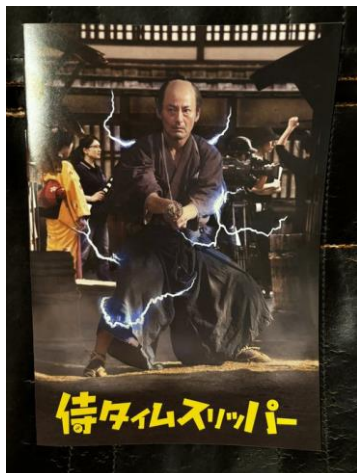
連休は自宅か仕事場に籠もる。金曜の夜にzoom講座の一回目を無事終えて、急ぐ要件もないので、受身の数日にaudibleは好都合だ。どこかで名を見かけた初めての作家。よくあるパターンの男女入れ替わり人生の話。なのに、ディテールが楽しい。穏やかなこういう話が最近の好みだ。



10/16

ストレッチに行った後、話題になっているのが目に留まった映画の一日一回上映時間がピッタリなのでmovix京都へ。平日昼の座席が半分ほど埋まっていた。自主制作の一館上映時代劇が全国上映に展開しているらし

い。「カメ止め」現象が再現なのか？



10/18

久々に立命館茨木キャンパスに。東日本家族応援プロジェクトの12月報告会の準備会。なかなか面白いことが連想されてくるような報告が続く。15年近く経っても、変わったとは言えないこともたくさんある被災地。能登のことがずっと意識の中で揺れる。



10/19

午後、雨の伊丹空港をでて雨の新千歳空港に着いたら、気温は10℃。昨夕はまだ半袖で十分だとか、それは寒いとか話題にしていたのに。予報の中には札幌市は明日、明後日の最低気温は0℃とかも表示される。まあ屋外仕事じゃないから、天気は関係ないけれど。冬到来か？

10/20

日曜日朝の札幌。ホテルから会場に向かう。気温は6℃らしい。ユニクロのコンパクトにたためるダウンを持ってきたのを着る。会場は

いつもの「かでる2.7」10人で和気藹々と楽しんでもらえたかな？

10/21

寒くなったニセコから羊蹄山を見ながらドライブ。狐、蝦夷鹿など姿を見せる。初めてこんなことをしてみた。なかなか嬉しい仕上がり。ガラスなんてあまり触ったことがなかったなあ。きれいだ。



10/23

街で見かけたポスターに惹かれてこれを見る。「国境ナイトクルージング」、タイトルがいい。私にははるか昔になってしまった青春の数日の物語だった。あんな感覚とか、眼差しとか、

ウンザリとか、いっぱい同じものを見たような。
だがそれももう遠い彼方の、共感もしづらい頃
の記憶になった。



10/24

翻訳のタイトルがこうなることに、いろいろ想い
が巡る。長い間関わってきたことが、いろん
なところで実りになっているのだろう。振り返
ると、30 年前に属していた相談機関主催の研
修会で、事例検討の新たな試みをしたところ
から、変化は始まったように思う。



10/25

今夜は zoom 講座の二回目。明日は草津市
で開催中の家族マンガ展とマンガトークに。
その準備は済んでいるので、午後は生協に買
い物に行って、お気に入りのスロークッカーで
カレー作り。店で目についたおはぎを食べた
ら満足して、今夜用に買った別の素材調整に
思案。講座終了後に食べるかな。

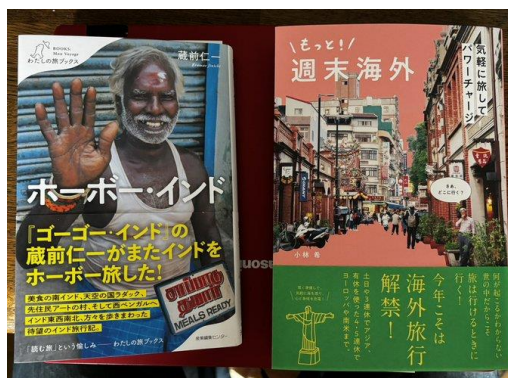
10/26

草津キラリエで漫画展&講演会。世の中にあ
れやこれやの行事、イベントが目白押しの時
期に、足を運んでくださった方々、ありがとうご
ざいました。掛軸漫画の展示、綺麗だなあ。



10/27

昨日夕刻、草津駅前のジュンク堂をぶらぶら
した。目的の本があったわけではない。ホー
ー・インドは蔵前さんの新刊だから気にしてい
た。その側にあったもう一冊も購入。手にして、
まだ機会があれば海外を旅したい気持ちはあ
るのだなあと思った。実現は微妙だが、インド
は行ったことがない。



10/28

夜遅くまでの選挙速報を、久々に面白いもの
を見たなあと思いつつ寝て、すっきり目覚めた
月曜日。月例の新作の下書きをいつものタリ

ーズで。三時間も居座っているのだから店は迷惑だよ。キリのいいところまでごめんなさい。

10/30

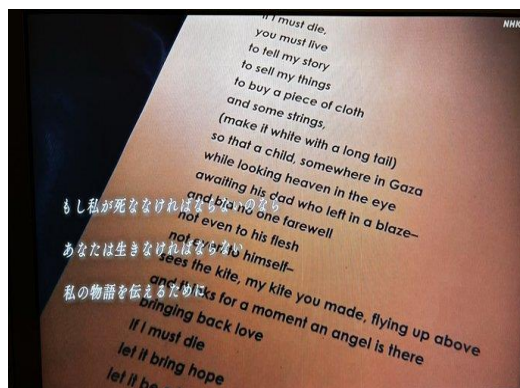
高校の喜寿同窓会。亡くなった人も少なくない歳。出かける前に久々に卒業アルバムで名前を確認してみたが、同じクラスでも半分くらいは忘れている。そんな具合だから出席しても、知らない人が多いような、変な気分。550人中、本日 88 名の参加。記念撮影終了後、馴染み



の 3 人でお茶。

10/30

録画してあった NHK スペシャルの If I must die を見て、強く気持ちが動かされた。ガザの詩人。私にとって、生き残って伝えなければならない物語はなんだろう。それを果たしているか？と自問してみた。



11/2

京都光華女子大学での第 16 回対人援助学会に参加。漫画展をやってもらっている。木陰の物語を愛読していて、保健師さんたちに

薦めてきたと、記念講演の講師さんが伝えにきてくれる。家族理解講座 DVD を授業で見てくれた学生が、ああ、生(ナマ)団先生だと。有難い限りである。



11/3

漫画展で 掛け軸を見ながらメモしている女性が。「気になる所ありますか？」と話しかけると、「今の自分が抱えている状況にピッタリで...」と話が始まった。作者として作品の背景も絡めて話すと、お目にかかれてよかったとお礼を言われた。東北被災地でもたまにこんな事があったなと思い出した。

無事、学会の終了後、あちこちから参加のおじさん四人で夕飯に。ところがなかなか入れる店がない。連休だしなあと諦めムードの時に、町中華のカウンターだけの夫婦でやっているお店に飛び込んだ。これが美味い美味い。なのに安い。また食いたい餃子。チャー飯グー

11/5

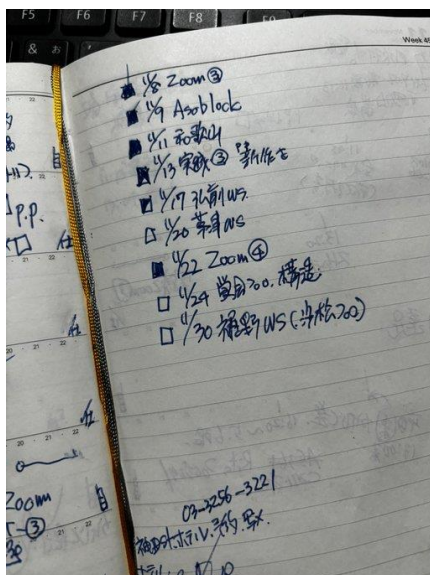
MRI 検査を受けに西陣病院に出かける。データを受け取って街にでると、千本釈迦堂がすぐ近く。長く京都にいるが行ったことがない。

特別拝観をしているのでのぞく。快慶作の釈迦十大弟子像が十体揃っている。棟方志功の版画は何度か見ていたが、観音菩薩も六体揃っていたが半分知らない。仏像がずらっと圧巻。



11/8

11月は出向くところも多く、zoom 講座も併せてパワポ作りに多忙だ。やることがあるのはいいことだが、納得のいく準備に時間がかかるようになった気がする。結果としてまあまあだったのは仕方ないが、準備段階でそう思うのは嫌だから時間を食う。エンタメになってないとダメだしね。



11/9

家族理解 WS in 東京、神田の日本教育会館で。16名の参加で六時間。今は三グループに分かれてのミーティング。



11/10

昨夜は少し早寝したので、7時頃に目覚めた。それならばとホテルの部屋で、チェックアウト時刻まで新刊ゲラの校正を始めた。タブレットで見ているせいもあるかもしれないが、新たにレイアウトされた自作漫画がキレイだ。とても読みやすい。「グラフィック版 家族理解の教科書」発行間近。

旧知のよくやる失敗として笑っていた事態に自分が。昨夜、友人と息子の3人で食事して、お勘定となった時に財布が見当たらないのに気づいた。落とし物？盗難？？現在のところ不明だが、多分自宅のテーブルにある気がする。もしなかったらあれこれ手続きが山積みの緊急事態。で、午前中に急ぎ帰路に。

自宅に戻ったが心当たりの場所にはなかった。それなら新幹線京都駅で弁当を買った売店だろうかと JR 西日本に電話。すると新幹線構内は JR 東海だと知る。そちらも丁寧な対応ながら財布はない。いよいよ心当たりもなく盗難か！カード全部停止か！と思ったら、自宅の別のところに転がっているのを発見。



11/11

さて本日は、このようなケバいい列車で和歌山県御坊市で教員の集まりでの講演に日帰り。滅多にいくことがないのが和歌山県。新大阪発の特急くろしお。前には、京都発があった気もするのだが、たまにしか乗らないと何ごととも変化する。車中は例の新刊の校正。半分くらい済んだ。



講演終了後、なんの用もないが、JR 御坊駅から出ている超短い紀州鉄道の終点駅に降りてもらった。日本一短い私鉄らしい。帰路の JR 特急は遅い目のを選んでおいたので四時間ほど御坊市に滞在。



縁のない和歌山の地方都市を散策、というほど何もないがラーメンを食べた。



11/12

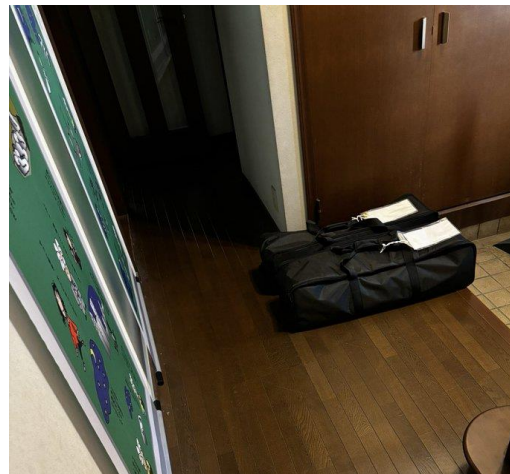
先日、MRI を受けた結果のディスクデータを持って、人間ドックを受けているクリニックに。胆嚢ポリープが前からあったのだが、それが大きくなっている懸念を指摘されて精密検査に。結果、まあ様子を見ておいて大事ななかろうということで一安心。



11/14

恒例のNくんとドライブ遠足。早朝、迎えに来てくれて奈良方面に。今回は行先も何も知らずに同行。まず入江泰吉写真美術館。奈

良公園の鹿と外国人の戯れを横目に、次に大和文華館での呉春展。そして松柏美術館で上村松園の凄い絵を見た。結果として、なかなか面白い芸術散歩だった。



11/16

去年も見たはずなのに、今朝、こんな大きさになっていて初めて気づいた。玄関を出てすぐのところ。毎日、どこ見て歩いてるんだらうと思う。そして空港ロビーの飲食ゾーンでPC作業。明日の用意はできているから、次の日曜日の家族心理学会 zoom 一日 WS の準備を



11/15

クロネコ集荷を待つ掛軸 12 作品梱包。今年最後の家族漫画展は 13 ヶ所目になる青森県むつ市。随分いろんなところで見てもらえる機会が増えた。その分、お世話になる方も増えて感謝、感謝だ。感想もあちこちから載けて励みになる。来年のスタートは 1/13 から立命館国際平和ミュージアム展からです。

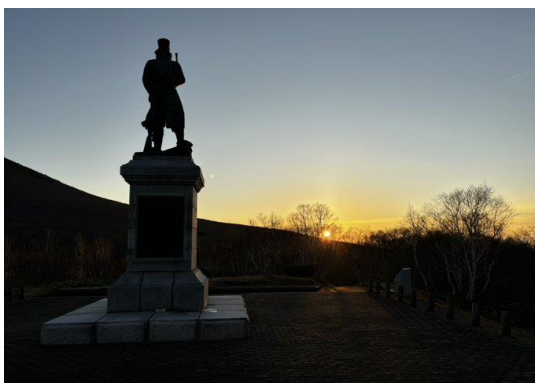
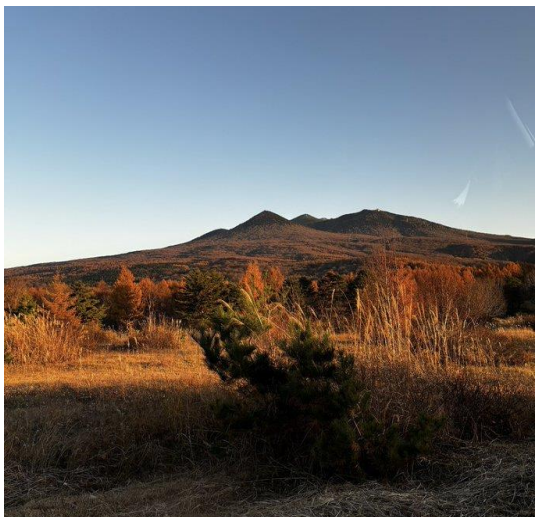


する。空港は雨。



前乗りの弘前。お迎えの二人に晩秋の八甲

田山麓のドライブに誘われた。緑深い青森の山は何度か来たことがある。しかし雪中行軍遭難記念碑付近は初めて。人影も少なく、熊が出たら嫌だねと語りながら、なんとも素晴らしい秋の夕景に感激。



11/17

14人で1日青森・弘前WS。楽しく過ごしてもらえたと思う。会場がいつものところが行事で詰まっているようで、旧相馬村の温泉施設の隣。町村合併で弘前市になったところらしい。林檎農園の隣に収穫したリンゴを収めるケースが山のように積まれていた。



11/18

正午に大阪・福島の間府宅で漫画集団ぼむのカレーご飯会。彼が6人分のカレーランチを用意してくれて、美味しくおかわりしながら喋る喋る。何度も訪れた彼の別宅なのに、ふとJRの大阪駅の次は塚本だったなあなどと車中で勘違い。環状線に乗り換えて福島駅だ。このところ行動全般の劣化が著しい。

実はまた忘れ物で少々うんざりしたのだ。昨夜の帰路、暑かったので、空港バスの網棚に上着を置いた。下車後、着ていないのに気づいた時には遅かった。諦めようかと思ったが、問い合わせ先のメモがあったので今朝電話してみたらずぐに見つけて、大阪の帰りに八条口まで取りにいった。皆さんのお世話になります。

11/19

出張スケジュールの合間に入れるものではなからうが、今日は二回目の大腸ポリープの内視鏡手術。13時半頃、麻酔で眠り込んだら今、15時半過ぎに起こされるまで気づかない。痛みも違和感もなく、絶食に腹が減っているだけ。まあ無事終了らしい。しばし用心のおかゆ生活だなあ。



先日、数人での会食の席で、NY カーネギーホール前を通りかかった時、「残り1枚！」とコールするコンサートチケットを買って、劇場最前列右端の席でキース・ジャレットのコンサートを聞いた話をしていた。

「ケルン・コンサート」に思い入れが強く、南ドイツを旅したとき、ケルンにまで足を伸ばしたことがあった。今日、久々に書店でキネマ旬報を手にして読み始めたら、川本三郎さんの連載にこんな記事が。

